

西北圏域

大規模氾濫時の減災対策協議会

取組状況

五所川原市 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

【対象河川：磯松川】

【令和2年度の主な実施内容】

・防災行政無線整備事業

災害発生時の情報伝達力の強化を目的として、市浦地区内陸部、金木地区の防災行政無線の整備を行う。
完成は令和3年度予定。

・災害対策実働訓練の実施

災害発生時に重要視されている共助の強化を図るため、自主防災会等と連携し、水害時の避難誘導や避難所設営の訓練を実施する。



・気象防災ワークショップの実施

市職員の防災対応力強化のため、青森地方気象台を招いて、避難勧告等の発令タイミングを判断するポイント等を学ぶワークショップを開催。



【令和3年度以降の主な実施内容】

・防災行政無線整備事業

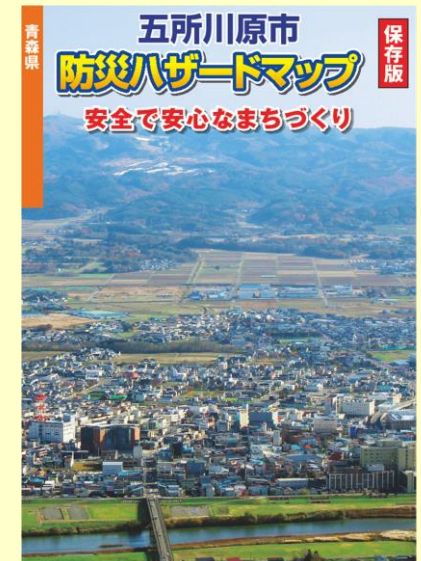
災害発生時の情報伝達力の強化を目的として、市浦地区内陸部、金木地区の防災行政無線の整備を行う。
年度内に整備予定。

・市災害対策図上訓練、県総合防災訓練の実施

前年度に実施できなかった市職員の災害対応能力の向上を目的とした市災害対策図上訓練を行う予定。
また、延期となった青森県総合防災訓練の主会場として訓練の開催に向けて関係機関と調整を進めている。

・防災講習会等の実施

市民に対し令和2年度に完成した防災ハザードマップを活用し、水害等の危険性や避難の方法を促すことによって、人的被害の軽減を目的とした講習会を実施する。



中泊町 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定 【対象河川：小泊川】

【令和2年度の主な実施内容】

●県の事業を活用した自主防災体験研修会

町内の自主防災会、自治会、消防団、一般町民を対象に主に水害をテーマに研修会を実施。災害時の地域コミュニティ活動の事例等を学び、自助・共助の大切さを確認していただいた。



●町内外国人向け防災学習会

日本語学習支援「にほんごカフェ」での外国人向け防災学習会を開催。避難所の確認から非常食等の確認を行い、外国人の防災意識の向上を図った。



●社会福祉協議会と連携した防災体験研修会の実施

社会福祉協議会主催の防災体験研修会で町の防災について説明する時間をいただいた。また会場となる体育センターを活用し、周りにあるもので感染症対策をとりながら避難所生活を送る工夫を実践形式で学んだ。



●県出前トークを活用した赤十字奉仕団研修会

災害時に炊き出し等の役割を担う赤十字奉仕団に、災害から身を守る手段を学んでもらった。



【令和3年度以降の主な実施内容】

●避難所運営に関する研修会(住民及び職員対象)

避難所運営ゲーム(HUG)を使い、開設から運営までの流れや課題を机上シミュレーションで体験する研修会を検討中。また同時に避難所における感染症対策についても学んでもらいたいと考えている。



●自主防災体験研修会(住民対象)※県事業を活用

当町では防災に関する知識不足が意識の低さに繋がっていると考えているため、令和2年度に引き続き自主防災体験研修会の実施を希望している。



●県総合防災訓練一部参加

五所川原市で開催される県総合防災訓練に、隣接する自治体として一部参加を検討している。また、小泊の漁港で海上訓練の計画もあることから、県及び五所川原市と協力し、広域的な災害対応の連携強化を図りたいと考えている。



鱒ヶ沢町 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

【対象河川：中村川、赤石川等11河川】

【令和2年度の主な実施内容】

○ 鱒ヶ沢町防災情報システム整備事業

- ・鱒ヶ沢町防災行政無線を全てデジタル化
- ※各SNSとも連携。情報発信もワンオペレーション化し、各メディアに一齐送信するシステムを導入
- ・職員参集メールを整備し、災害発生時の初動体制を確保するシステムを導入。

○ 鱒ヶ沢町災害対応図上訓練

- ・町職員の災害対応能力の向上を目的として令和3年2月22日に町災害対策図上訓練を行い、町関係部局の情報伝達体制の確認や見直しを行った。



○ 出前講座の実施

- ・災害についての知識の及び地域防災力向上のため向上のため出前講座を実施（令和2年8月、12月）

○ 防災教室の実施

- ・地区住民が安心した暮らしができるよう住民と行政の協働による防災力の強化を図ることから、防災啓発の一環として小学校における防災教室を実施（令和2年9月）

【令和3年度以降の主な実施内容】

○ 鱒ヶ沢町総合防災訓練(R3.10 予定)

- ・大雨、土砂災害、河川氾濫(中村川)を想定した、避難訓練、対策本部設置訓練等を実施

○ 自主防災組織体験研修会(R3.11 予定)

- ・町内会、自主防災組織向けに災害図上訓練DIGを実施予定

○ 避難指示等の判断基準・伝達マニュアル修正

- ・法改正に合わせた避難指示等の判断基準を見直し

○ 前年度に引き続き、出前講座・防災教室の実施

深浦町 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

【対象河川：大童子川、小童子川等12河川】

【令和2年度に実施予定内容と結果】

課題	項目	実施内容（予定）	結果
追2 追3	情報伝達訓練	5月に追良瀬川の氾濫を想定して要配慮者施設との情報伝達共有定	・未実施 対策：6月に全国土砂災害情報伝達訓練に参加した
1、2、9、9、追3	災害対策本部訓練	同上想定において、氾濫及び土砂災害の情報収集及び避難勧告判断	・未実施 対策：鯉ヶ沢町災害対策本部図上訓練を研修
8、9、11	防災訓練	5月に町立小・中学校が総合防災訓練へ参加	・11月に津波避難訓練実施 ・6月に修道小学校5年生に防災教室（写真①）
1、2、7、10	情報伝達	ICTを活用した防災情報の提供（@インフォカナル）	・令和2年度末（3年3月末）導入完了（写真②） ・Yahoo〇避難情報発信支援システム協定締結

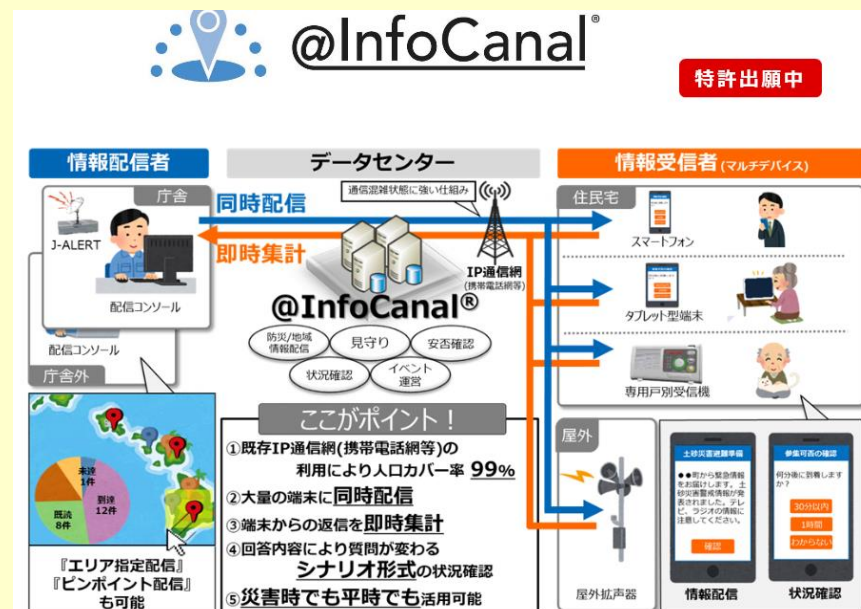
【令和3年度に実施予定内容】

課題	項目	実施内容（予定）	結果
1	情報伝達	追良瀬川のタイムラインの作成	
1、2	避難勧告等	避難勧告等判断基準の見直し	
追4	避難計画	地区防災計画作成支援事業	
15、16	水防体制	重要水防箇所の巡視（防災部署及び河川部署）	
6、13	簡易型水位計	暫定水位に対応した避難勧告等判断基準の設定	

【写真① 修道小学校5年生防災教室】



【写真② インフォカナル防災情報伝達システム】



青森地方気象台 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和2年度の主な実施内容】

地域防災力の強化。

市町村との顔の見える関係を継続・強化、防災に関する知識の普及啓発

平時

- 市町村訪問等により「顔の見える関係」を構築
- 災害リスクや気象情報利活用に関する研修・訓練へ積極的に協力
⇒訓練シナリオ作成、ワークショップ、勉強会等
- 地域防災計画や避難勧告マニュアル修正への協力
- 日頃からの予報官コメントやメール等による解説
- 協議会等との日頃からの連携

緊急時

- 台風等説明会
- 予報官コメント、ホットライン
⇒利用者の立場に立った、情報提供
- JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣
⇒気象台職員を迅速に派遣

【令和3年度以降の主な実施内容】

地域防災力を更に強化します。

「あなたの町の予報官」を編成し、市町村との顔の見える関係を強化

平時から、首長訪問や出水期前の市町村訪問により、市町村等との緊密な連携関係を強化するとともに、自主防災組織や地域住民および児童・生徒等を対象とした気象防災ワークショップ等を実施するなど、市町村に寄り添った支援を実施。



青森県防災危機管理課 令和2年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和2年度の主な実施内容】

○防災教育や防災知識の普及

- ・人口減少に対応できる地域防災体制を構築するため、時代を担う子どもたちを対象とした防災教育活動支援ツールの検討及び試行を実施し、その結果を踏まえた上で、ツールを完成させた

- ・防災全般に関する出前講座を計4回開催（約100人聴講）



- ・自主防災組織未設立町会の役員等を対象とした研修会を計7回開催（約250人受講）
実施内容：自主防災組織の役割と活動に関する講演、災害図上訓練DIG

- ・防災活動をけん引できる指導者的人財を育成し、課題や取組を共有してもらうため、地域防災活動ネットワーク研修会を開催。（3地区×2回）

○市町村が実施する訓練の支援等

- ・10月20日に外ヶ浜町、11月7日に佐井村、2月26日に鯉ヶ沢町で河川の氾濫や土砂災害を想定した災害対策本部図上訓練を実施

【令和3年度以降の主な実施内容】

○防災教育や防災知識の普及

- ・人口減少社会に対応できる地域防災体制を構築するため、教育関係者やPTA等の地域住民へ向け、防災教育の重要性等を普及啓発するとともに、昨年度制作した防災教育活動支援ツールの活用方法等の周知を行う

- ・昨年度に引き続き、出前講座を開催

- ・浸水想定区域内の自主防災組織未設立町会等を対象に、設立促進及び活動の活発化を重点的に働きかけるための研修

開催予定市町村：
弘前市、五所川原市 等



- ・昨年度に引き続き、地域防災活動ネットワーク研修会を開催。

- ・青森県総合防災訓練は9月14日に五所川原市で開催予定

○市町村が実施する訓練の支援等

- ・風水害を想定した市町村災害対策本部図上訓練を五戸町及び野辺地町で実施予定

青森県河川砂防課 令和2年度主な実施内容

【令和2年度の主な実施内容】

○簡易型河川監視用カメラの設置【継続】

- ・住民避難や水防活動に資する基盤整備として、令和元年度に引き続き、簡易型河川監視用カメラを県管理河川19河川に設置
- ・うち、西北圏域は鳴沢川（鱒ヶ沢町）、吾妻川・津梅川（深浦町）の3河川に設置

河川監視カメラ設置箇所

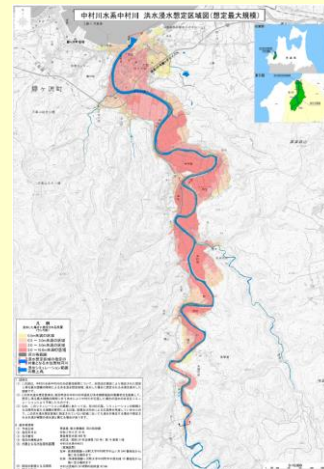
<簡易型河川監視用カメラ設置河川>

市町村	設置河川
鱒ヶ沢町	鳴沢川
深浦町	吾妻川 津梅川

3河川に簡易型河川監視用カメラを設置

○想定最大規模降雨による浸水想定区域等の作成・公表【継続】

- ・中村川（鱒ヶ沢町）において浸水想定区域図を公表（令和2年6月10日）



浸水想定区域図(中村川)

○重要水防箇所の合同巡視【継続】

- ・水防団、水防管理団体（市町村）及び河川管理者（県）等による河川の合同巡視を継続実施
- ・令和2年度は、深浦町を対象に書面開催

○防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策【完了】

- ・中村川流域において河道掘削・樹木伐採を実施

○治水ハード対策の推進【継続】

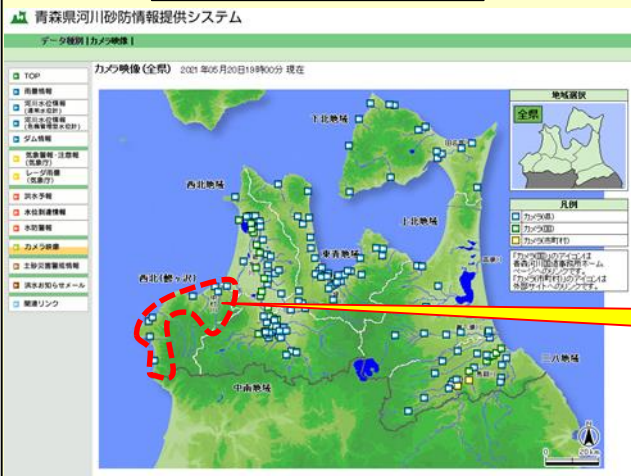
- ・中村川広域河川改修事業（鱒ヶ沢町）を継続実施
- ・北南中村沢総合流域防災砂防事業（鱒ヶ沢町）を継続実施



【中村川】舞戸橋付近（R3.2施工状況）



簡易型河川監視用カメラ



青森県河川砂防課 今後の取組予定

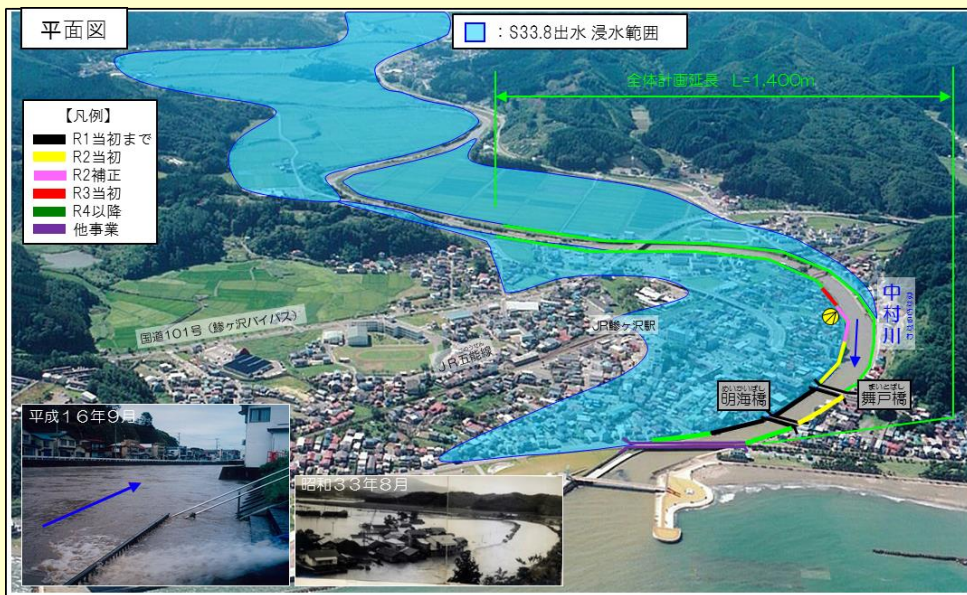
【令和3年度の主な実施内容】

○治水ハード対策の推進【継続】

- ・ 中村川広域河川改修事業
(鱒ヶ沢町) を継続実施
- ・ トモエ沢通常砂防事業
(深浦町) 等を継続実施

○河道内の堆積土砂対策を実施【継続】

- ・ 国土強靱化5か年加速化対策事業(R2補正)・緊急自然災害防止対策事業・緊急浚渫推進事業による河川整備を実施
- ・ 令和3年度は、中村川・鳴沢川・大童子川・赤石川(鱒ヶ沢町)、追良瀬川(深浦町)等で実施予定



中村川広域河川改修事業



中村川掘削状況



○重要水防箇所の合同巡視【継続】

- ・ 今年度は、泥川、津梅川(深浦町)を対象に実施予定